



プレスリリース
報道関係者各位

2018年11月13日
CYBERDYNE 株式会社

欧州において脳卒中患者に対してサイバニクス治療が拡大 ～ イタリアの脳神経系疾患治療の医療機関が HAL®を導入 ～

CYBERDYNE 株式会社(代表取締役社長 山海嘉之、以下、当社)は、この度、イタリアの脳神経系疾患の治療研究に特化した医療機関 (Centro San Girolamo、以下、本センター)において、当社の革新的ロボット治療機器である HAL 医療用下肢タイプ (以下、医療用 HAL) の導入が決定されたことを、お知らせします。

本センターは、イタリア北部のエミリア・ロマーニャ州における脳神経系疾患治療の中心であるパルマ大学などから、最先端の技術や設備を用いた社会復帰や自立度の向上の研究、及び外来患者への臨床治療の施術を委託されている民間の医療施設です。今回の HAL の導入により、脳卒中、脊髄損傷、脳性麻痺など、脳神経系の疾患患者に対して、医療用 HAL を用いたサイバニクス治療(※)の運用が、早ければ2018年12月に開始される予定です。

本センターでの導入を契機に、エミリア・ロマーニャ州や複数の大学病院と連携して、欧州における主に脳神経系疾患に対してのサイバニクス治療の普及を進めてまいります。

(参考リンク)

<http://lnx.centrosangirolamo.it>

(※) サイバニクス治療:サイバニクス技術を駆使して研究開発された 医療用 HAL 等により実現される「機能再生医療」であり、脳・神経・筋系の機能改善・機能再生を促進する革新的治療技術です。HAL は人の脳神経系からの運動意思情報で動作し、筋紡錘などの感覚神経を賦活化させることで脳神経系と筋骨格系の間での神経 情報伝達ループを構成し、インタラクティブなバイオフィードバックを成立させます。これにより、機能障害を有し運動に必要な筋力の発揮が難しい患者であっても、脳・神経・筋系に過剰な負担をかけることなく脳か



らの運動意思と同期した実際の運動を何度も繰り返し実現させることができるため、機能改善・機能再生の促進が可能となります。患者の神経情報や運動情報等に関する HAL の各種パラメータの調整機能によって、医師は患者の脳神経系と筋骨格系の神経情報伝達ループを適切に回すことができるよう治療的に介入することができるようになります。

HAL による治療は、日本において薬事承認され診療報酬上の新しい治療技術として保険収載されており、併用される各種リハビリテーションとは区別される「治療処置」となります。

サイバニクス治療は、医療用 HAL に限らずサイバニクス技術を駆使した様々な形態のメディカルサイバニクスシステム(サイバニクスインタフェース/サイバニクスデバイス等)によっても実施可能です。

お問い合わせ先

CYBERDYNE 株式会社 広報・IR 担当 TEL： 029-869-9981